

○令和4年8月31日 少子化対策特別委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

少子化対策特別委員会では、今年度のテーマを「少子化対策の推進について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、株式会社朝日通商（高松市国分寺町）を訪問し、子育てと仕事の両立など働きやすい職場環境づくりに向けた取組について説明を受け、質疑を行った後、社内を視察しました。



次に、さぬきこどもの国（高松市香南町）を訪問し、子どもたちの健やかな育ちをよりサポートできるよう施設の大規模リニューアルを行い、その魅力を向上し子育て家庭の利用促進や、県外からの、移住・交流人口の増加につなげていることについて説明を受け、質疑を行った後、園内を視察しました。



次に、学校法人四国高松学園（高松市春日町）を訪問し、高松大学や高松短期大学における小学校教諭や幼稚園教諭・保育士などの子育て支援に資する人材の育成や、認定こども園高松東幼稚園について説明を受け、質疑を行った後、園内を視察しました。

